

# フォレストニュース

植林が地球を救う

平成27年(2015)9月10日

No. 93

発行 高津啓洋

## パラグアイでボランティア

8月25日出発した青年ボランティア隊は、パラグアイの各地で植樹活動を展開しました。バイアネグラ市の学校周辺と街路樹。またレダにおける植樹活動を展開しました。

アルトパラグアイ州の北に位置

する、バイアネグラ市はパラグアイの中でも最も北にあり、川を挟んでブラジルの国境にあり、海軍の町です。今回の植樹ボランティアは、海軍の施設を利用させてもらい、食事も海軍の料理長が提供してくれました。また、町の学校



や診療所のペンキ塗りの補修作業も手伝い、大いに感謝されました。

ポートレダでは、ニームを中心に植樹を展開しました。会社員をしている愛川智子班長を中心に11名が大学生で夏休みを利用しての植樹ボランティアと、南米のツアーとなっています。レダでは、入植初期の開拓体験をしたり、手に豆を作っての整地作業や、固い土地を掘り起こしての土地改良にも取り組みました。

また、世界自然遺産のイグアスの滝を見学したりして、帰国は9月10日を予定しています。



## 東京湾海の森植樹

恒例となった東京湾の海の森植樹が、今回が最後となります。ドングリの会とのコラボですので、参加を希望される方は、10月15日までに事務局にご連絡ください。

日時：10月24日（土曜日）

集合時間と場所：東京レポート駅改札にて12時集合。マイクロバスで移動。植樹の開始は13時です。前後約1時間ほど。（植樹の後ドングリ細工などお楽しみイベントがあります。子供さんやお孫さんにも楽しいと思います。）

参加人数：25人、どなたでも。

準備する物：軍手など作業しやすい服装と靴でお願いします。天気予報で雨の可能性がある場合雨具など準備をお願いします。（荒天の場合は中止になります）

解散は東京レポート駅15時-15時半ごろ予定（昼食は軽く済ませておいてください。飲み物は各自持参ください。）

